

[大学紹介](#)

[入試情報](#)

[進路・就職支援](#)

[国際教育](#)

[情報教育](#)

[留学・国際交流](#)

[キャンパスライフ](#)

[本校/サテライト](#)

デジタル大学案内

web上で見られる
パンフレット

広報誌・各種パンフレット

**国際交流
インストラクター
事業**

JABEE認定取得

日本技術者教育認定機構認定
情報システム技術プログラム

認証評価

日本高等教育評価
機構による認証評価

**オープンカレッジ
公開講座**

どなたでも
ご参加頂けます。

情報公開

- 大学の概要
- キャンパスライフ
- 財務状況

本学 藤田 教授が「国際ITインテリジェントシステム会議」にて基調講演を行いました

2013.09.26 [大学のニュース]

8月29日(木)に本学情報システム学科の藤田 晴啓 教授が、マレーシア ペナンのジョージタウンにて8月28日(水)・29日(木)の2日間にわたり、開催された「国際ITインテリジェントシステム会議」にて、基調講演を行いました。



◆講演内容

GHG Credit System for Environment Good Practices(環境優良行動のための温暖化ガスクレジット)というタイトルで、インドネシア国ボゴール市が推進している家庭やレストランから出る食廃油を回収し、バイオディーゼル燃料製造や市バスでの使用プロジェクトにおける温暖化ガス排出削減効果について科学的に分析を行った結果を報告しました。

◆講演について、藤田教授のコメント

国際ITインテリジェント会議での基調講演は、大会オーガナイザーから依頼を受けました。最近、藤田研究室で開発したBlack Berryおよび大阪大学が開発したAndroidモバイルアプリケーションでは、この成果を生かし、各家庭の使用状況に応じた温暖化ガス排出量の計算と、リサイクルを行った場合の削減量を簡単に表示することが可能になりました。現在は、食廃油1Lに対し、ボゴール市が3000ルピア(約30円)の現金支払を行っています。食廃油回収だけでなく、市内のあらゆる環境優良事業にポイント加算できるシステムを作れば、都市内部で使用できる「環境通貨」として機能できるということを講演の中で説明し、多大の関心を参加者からいただきました。また、同時期にマレーシア科学大学でのIT研修に参加していた4名の藤田研究室の学生も発表時に参加し、国際会議発表者とともに記念撮影に臨むことができ、貴重な経験となりました。

[< 前の記事](#) | [ニュース一覧](#) | [次の記事 >](#)

[ページの先頭へ戻る](#)

大学紹介

大学概要
情報公開
学部紹介
情報文化学科
(平成26年度より募集停止)
情報システム学科
国際交流
教員紹介
カリキュラム・シラバス
マスコット・校歌

NUIS早分かり

ムービーで見るNUIS

留学・国際交流

留学・国際交流
派遣留学制度/交換留学制度
夏期セミナー
提携校
・ノースウェストミズーリ
州立大学(米国)
・極東連邦大学(ロシア)
・北京師範大学(中国)
・慶熙大学校(韓国)
・光云大学校(韓国)
・アルバータ州立大学(カナダ)
国際交流ニュース

国際教育

国際教育

入試情報

入試概要
推薦入試
一般入試
帰国生/社会人入試
学費/奨学金
アドミッション・ポリシー
入試データ
入学前教育
資料請求

イベント情報

オープンキャンパス
紅翔祭

キャンパスライフ

キャンパス紹介
クラブ/サークル
保健室/カウンセラー
学費/奨学金
年間行事
セクシュアルハラスメント防止
への取り組み

本校/サテライト

本校
・情報センター
・図書館
・スポーツ施設
・国際交流センター
・なび広場

進路・就職支援

就職サポート
キャリア開発(講義)
公務員/資格試験
主な就職先
活躍する卒業生
学内合説/企業懇談会

その他ページ

受験生の方へ
在学生の方へ
卒業生の方へ
保護者の方へ
企業・一般の方へ